

科 目 名	介護実習ⅠA【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	江 口 賀 子・安 徳 弥 生・加 藤 稔 子						
開 講 年 次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	介護実践や専門職業人としての自己形成について学ぶ。介護の実体験を通して、領域「人間と社会」、「こころとからだのしくみ」、「介護」の学習内容を統合させ、介護とは何かを理解し、再確認しそれを実践する基礎的能力を習得する。						
授 業 の 到 達 目 標	1）利用者の日常生活を理解する。 2）個別ケアを理解する。 3）多様な介護サービスを理解する。 4）利用者・家族とのコミュニケーションができる。 5）多職協働、関係機関との連携を通じたチームの一員として、生活支援チームの一員としての介護福祉士の役割、介護独自の業務を理解する。 6）生活の場、利用者の状況に応じた、適切な生活支援技術を的確に選択し、実施できる。 7）福祉用具を活用した生活支援を体験する。 8）適切に連絡・報告ができる。 9）実習に関する記録が適切にできる。						
学 習 方 法	施設職員の指導のもとで利用者の生活支援の実践を通して学ぶ。教員の巡回指導を受け、また、実習日誌の記録を通して学ぶ。カンファレンスを通して、また、実習生同士の情報交換を通して学ぶ。自己学習を行う。						
テキスト及 び参考書等	「介護総合演習」、他の関連領域の教科書、配布資料、辞書・辞典など						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度							
その他	◎	◎	◎	◎			
	「介護福祉実習評価」（実習施設職員）を基にして総合的に評価する。					100	
合 計						100	
(表中の記号 ◎評価する観点 ○評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	●2年次夏季休業期間に、認知症対応型共同生活介護・通所介護・障害者支援施設・宅老所・小規模多機能型居宅介護・地域密着型施設などで、10日間の介護実習を行う。 ●具体的な実習展開は、「介護福祉実習指導要綱」による。						
第 2 週							
第 3 週							
第 4 週							
第 5 週							
第 6 週							
第 7 週							
第 8 週							
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備 考	【授業外学習】 事前学習：各項目に関する調べ学習を行う。事後学習：専門科目と連動させ学習の整理を行う。その他：健康管理に留意する。心身の健康、実習中の事故防止、交通安全に細心の注意を行う。						